

## 「21世紀のための日本・シンガポール・パートナーシップ・プログラム（JSPP21）」

日本・シンガポール両国政府間で取り決めた「21世紀のための日本・シンガポール・パートナーシップ・プログラム（Japan-Singapore Partnership Programme for the 21<sup>st</sup> Century: JSPP21）」に基づき、国際協力機構（JICA）とシンガポール外務省技術協力局（Technical Cooperation Directorate, Ministry of Foreign Affairs）が共同で、第三国研修事業を主体として技術協力を途上国に対して実施しています。

JSPP21のもとで、2015年のASEAN共同体実現に向けたASEANの努力を支援し、ASEANの社会・経済の発展に貢献するため、貿易円滑化、海上安全、気候変動等の分野の技術研修を、ASEAN諸国をはじめとしたアジア・太平洋諸国や、アフリカ、中近東の国々に対して行っています。

1994年から2013年3月までの累積実施コース数は329、これまでに93ヶ国・地域の約5,650名に対する研修が行われました。

